

京都の伝統的工芸品産業

# 京友禅京小紋生産量 調査報告書

令和5年度分

(自 令和4年12月1日 ~ 至 令和5年11月30日)

京友禅協同組合連合会

# 調査要領

## 1. 調査対象期間

令和4年12月1日から令和5年11月30日までの1カ年間

## 2. 調査対象の事業所

(仕入染) 京都友禅協同組合	41事業所
京都詠友禅工業協同組合	10 //
京都工芸染匠協同組合	32 //
京都手描友禅協同組合	14 //
京都引染工業協同組合	3 //
計	100 //
(詠染) 京都詠友禅工業協同組合	8 //
合計	108 //

(註) 京都詠友禅工業協同組合については、仕入染、詠染の双方を行なう事業所があるため事業所数は重複している。

## 3. 調査方法

対象組合を通じて、各組合の組合員事業所へ調査票を配布し、令和5年12月22日までに各所属組合へ提出を求め、組合は調査表の記載内容について点検・整理を行い、これを集計して令和6年1月26日までに連合会へ提出し、さらに連合会において点検、整理を実施して集計・分析を行った。

調査の内容は、次の項目についての生産数量としている。

- (1) 仕入染・詠染の流通形態別
- (2) 型染、手描染、ろうけつ染、機械捺染・インクジェットの染色加工技術別
- (3) 正絹、合化繊の素材別
- (4) 着尺、羽尺、振袖、訪問着などの品目別
- (5) 京友禅、京小紋の分類別
- (6) 各事業所の従業者規模別

## 4. 調査結果のまとめ

調査票の集計及び調査結果の分析は、本連合会事務局で行った。

## ま え が き

令和4年12月から令和5年11月までの1年間における令和5年度分京友禪（京小紋を含む）生産量について調査を実施し、このほどその結果を取りまとめ、発表する運びとなりました。

この調査は、統計の継続的利用を考慮して、基本的にはこれまでと同様の方法で実施しました。

その結果、令和5年度分の総生産量は245,081反で、前年度比12.1%の減少となり、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた令和2年度（対前年度比26%の減少）以来の二桁の減少率となりました。生活様式の変化や価値観の多様化、少子高齢による人口減少などもあって、長期的に減少傾向にあり、最盛期の昭和46年度（16,524,684反）の1.5%にまで減少しています。また、新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度（372,401反）と比べると△34.2%であり、京友禪業界のおかれている環境は、依然として大変厳しいといえます。

令和6年3月に公表された内閣府の月例経済報告によると「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。」とされています。

一方、去年は、文化庁の京都移転も行われ業務も開始し、新型コロナウイルス感染症の位置づけも5類となりました。人の移動や経済活動も活発化し、海外からの旅行者も、日本の「和」の文化に憧れ、日本に多数訪れています。“きもの”は、「和」の文化の象徴的な存在です。特に、京友禪、京小紋のきものは、優れた技術の結晶と言うべきものであり、これをその技術とともに継承していくことは、日本のアイデンティティにとって重要な課題だといえます。

今後とも、当連合会としては、京友禪産地のおかれている厳しい状況を踏まえ、行政、和装業界や産地組合等との連携をさらに強化し、和装需要の創出や伝統的な技術を基礎とした新しい商品の開拓等に取り組んでまいりたいと存じます。

この調査の実施にあたり、ご協力いただいた関係各位に深く謝意を表しますとともに、この調査結果をご活用いただき、京友禪の振興のために一層のご支援、お力添えを賜りますようお願いいたします。

令和6年3月

京友禪協同組合連合会

理事長 山田 容永

## 目 次

○ 調査要領	3
○ 令和5年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要	
1 総生産量について	4
2 従事者数規模別の生産数量	4
3 仕入染、詔染の流通形態別の生産数量	6
4 染色加工技術別の生産数量	6
5 素材別の生産数量	7
6 品目別の生産数量	7
7 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量	9
8 染帯の生産数量	9
9 むすび	10

# 調査要領

## 1. 調査対象期間

令和4年12月1日から令和5年11月30日までの1ヵ年間

## 2. 調査対象の事業所

(仕入染) 京都友禅協同組合	41事業所
京都詠友禅工業協同組合	10 //
京都工芸染匠協同組合	32 //
京都手描友禅協同組合	14 //
京都引染工業協同組合	3 //
計	100 //
(詠染) 京都詠友禅工業協同組合	8 //
合計	108 //

(註) 京都詠友禅工業協同組合については、仕入染、詠染の双方を行なう事業所があるため事業所数は重複している。

## 3. 調査方法

対象組合を通じて、各組合の組合員事業所へ調査票を配布し、令和5年12月22日までに各所属組合へ提出を求め、組合は調査表の記載内容について点検・整理を行い、これを集計して令和6年1月26日までに連合会へ提出し、さらに連合会において点検、整理を実施して集計・分析を行った。

調査の内容は、次の項目についての生産数量としている。

- (1) 仕入染・詠染の流通形態別
- (2) 型染、手描染、ろうけつ染、機械捺染・インクジェットの染色加工技術別
- (3) 正絹、合化繊の素材別
- (4) 着尺、羽尺、振袖、訪問着などの品目別
- (5) 京友禅、京小紋の分類別
- (6) 各事業所の従業者規模別

## 4. 調査結果のまとめ

調査票の集計及び調査結果の分析は、本連合会事務局で行った。

## 令和5年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要

### 1. 総生産量について

令和5年度における京友禅（京小紋を含む。以下同じ）の総生産量は、統計表の表-1のとおり、245,081反で、前年度の278,842反に対して87.9%となった。昭和46年度の16,524,684反をピークに、その後、平成30年度、令和4年度の例外を除き、減少傾向が続いている。

10年前の平成25年度を100とした場合、令和5年度は57.2%で6割弱となっている。京友禅業界のおかれていた環境は、長期減少傾向に新型コロナウイルス感染症による影響が加わり、厳しさに拍車が掛かった状況にあるといえる。

統計表の表-1から染色加工技術別にみて前年度と比較すると、型染が43,533反（前年度53,798反）で80.9%、手描染が28,557反（前年度27,984反）で102.0%、ろうけつ染が1,446反（前年度799反）で181.0%、機械捺染が109,066反（前年度127,448反）で85.6%、インクジェットが62,479反（前年度68,813反）で90.8%となっている。もともと生産量の少ないろうけつ染が比率としては大きく伸びたものの、実数としては647反の増、手描染が573反増の微増となっている。ここ数年伸びていたインクジェットは6,334反減と減少に転じ、型染が10,265反減、機械染捺染が18,382反減と大きく減少した。

京友禅生産量の推移

(単位：%)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
平成25年度を100とする趨勢	98.6	96.5	87.6	85.0	90.8
各年度の前年度対比の増減率	△1.4	△2.1	△9.2	△3.0	6.8

区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平成25年度を100とする趨勢	86.9	64.3	61.6	65.1	57.2
各年度の前年度対比の増減率	△4.2	△26.0	△4.1	5.6	△12.1

平成25年度を100.0とした比率

### 2. 従事者数規模別の生産数量

京友禅業界の染色加工技術は大きく5分類され、さらにその生産加工は、多岐にわたる専門分業形態により行なわれている。調査対象となったこれら事業所について、従事者の規模別に生産量をみると次のとおりである。

まず、事業所について、従事者の規模別にその分布状況をみると、1～3人が55.6%、4～5人が13.9%、6～10人及び11～15人が12.0%、21～30人が4.6%、16～20人及び31～40人が0.9%の順となっている。10人以下の事業所は全体の81.5%を占めており、小規模零細な事業所で生産加工が行われている。

また、規模別に構成比を前年度と比較すると、ウェイトが増加したのは4～5人が11.4%から13.9%、11～15人が9.6%から12.0%、21～30人が3.5%から4.6%となった。

一方、減少したのは1～3人が56.1%から55.6%、6～10人が15.8%から12.0%、16～20人が2.6%から0.9%となった。

次に、1事業所当りの平均生産量をみると2,269反で、前年度の2,446反と比べ92.8%となっている。これを事業所従事者の規模別に生産量をみると、16～20人が14,061反と最も多く、次いで11～15人が10,275反、21～30人が7,612反、31～40人が3,510反、31～40人が3,700反の順となっており、11人以上の事業所が平均を上回り、最も規模の小さい1～3人は316反と平均の1/7となっている。

また、従事者1人当りの平均生産量をみると、427反で前年度477反と比べ95.5%となっている。これを規模別に1人当りの平均生産量をみると、11～15人が862反と最も多く、次いで16～20人が703反、21～30人が443反、4～5人が308反、1～3人が168反の順となっている。

なお、規模別生産量の構成比では、11～15人の事業所が全生産量の54.5%と最も高くなっており、11人以上は77.1%を占め、逆に10人以下の合計は22.8%と前年度（57.2%）と比べ、構成比を大きく減少させている。

従事者数規模別の生産数量 (単位：反)

区 分	1～3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人
規模別企業数	60	15	13	13	1
同上構成比	55.6%	13.9%	12.0%	12.0%	0.9%
1企業平均生産量	316	1,436	1,182	10,275	14,061
平均1人当り生産量	168	308	159	862	703
規模別生産量構成比	7.7%	8.8%	6.3%	54.5%	5.7%

区 分	21～30人	31～40人	41～50人	51～人	計
規模別企業数	5	1	0	0	108
同上構成比	4.6%	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%
1企業平均生産量	7,612	3,510	0	0	2,269
平均1人当り生産量	443	110	0	0	427
規模別生産量構成比	15.5%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%

### 3. 仕入染、詠染の流通形態別の生産数量

統計表の表－2及び表－3から仕入染、詠染について、流通形態別に生産数量をみると、仕入染は244,157反で前年度比88.0%に減少し、減少が続く詠染は924反で前年度比65.1%と大きく減少している。

また、10年前の平成25年度を100として、流通形態別に生産数量を生産加工技術別にみると、次表のとおりとなっている。仕入染では、型染、手描染が、また詠染では、ろうけつ染、機械捺染の落ち込みが大変大きい。一方、伸びているのは、仕入染のろうけつ染めとインクジェットとなっている。

仕入染、詠染の流通形態別の生産量 (単位：%)

区 分	型染	手描染	ろうけつ染	機械捺染	インクジェット	合計
仕 入 染	35.1	36.3	138.5	60.8	143.9	57.6
詠 染	42.6	50.9	26.1	0.8	0.0	21.1

平成25年度を100.0とした比率

### 4. 染色加工技術別の生産数量

統計表の表－4から染色加工技術別に型染、手描染（ろうけつ染を含む）、機械捺染及びインクジェットの生産数量をみると、型染が43,533反（前年度53,798反）、手描染が30,003反（前年度28,783反）、機械捺染が109,066反（前年度127,448反）、インクジェットが62,479反（前年度68,813反）となっている。

全生産数量に占める割合でみると、機械捺染が44.5%（前年度45.7%）と最も多く、次いでインクジェットが25.5%（前年度24.7%）、型染が17.8%（前年度19.3%）、手描染が12.2%（前年度10.3%）となっており、インクジェットの占める割合が近年上昇している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、型染が80.9%、機械捺染が85.6%、インクジェットが90.8%と減少し、手描染が104.2%の増加となっている。

また、生産量指数の趨勢について、平成25年度を100として令和5年度をみると、型染が35.2%、手描染が37.8%と大きく減少した。一方、機械捺染（ここではインクジェットを含む。）は、76.2%となり、減少幅が小さくなっている。

染色加工技術別の生産数量指数趨勢 (単位：%)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
型 染	98.3	88.3	81.1	67.7	64.3
手 描 染	108.0	101.1	83.6	88.9	74.8
機 械 捺 染	95.4	99.4	92.6	93.2	111.0



区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
型 染	55.0	43.3	40.3	43.4	35.2
手 描 染	64.3	38.4	35.7	36.3	37.8
機 械 捺 染	112.5	85.0	82.5	87.2	76.2

平成25年度を100.0とした比率（平成19年度から機械捺染にはインクジェットを含む）

## 5. 素材別の生産数量

統計表の表－5から染色素材である正絹、合化繊について、それぞれの生産数量をみると、正絹が168,508反（前年度208,065反）、合化繊は76,573反（前年度70,777反）となっている。

これを生産数量に占める割合でみると、正絹は68.8%（前年度74.6%）、合化繊は31.2%（前年度25.4%）となっており、正絹の占める割合は、ここ10数年72%～79%で推移していたが、70%を下回る事となった。

次に、生産量を前年度比で比較すると、正絹は81.1%、合化繊は108.2%と増加し、合化繊は令和4年度に引き続き増加している。

また、生産量の趨勢について、平成25年度を100として令和5年度をみると、正絹は50.2%と半減する一方、合化繊は約8割の水準となっている。いずれも、令和2年度から大きく落ち込みを見せているが、正絹の落ち込みが大きい。

素材別の生産数量指数趨勢

（単位：%）

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
正 絹	99.7	95.8	83.5	78.8	84.6
合 化 繊	94.6	99.1	102.7	107.5	113.0

区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
正 絹	83.5	62.9	61.7	62.0	50.2
合 化 繊	99.2	69.3	61.4	76.1	82.4

平成25年度を100.0とした比率

## 6. 品目別の生産数量

統計表の表－6から品目別に生産数量を見ると、着尺が122,157反と、全生産量の49.8%を占め、次いで振袖が75,167反、30.7%、長襦袢が8,031反、3.3%、染帯が6,606点、2.7%、訪問着が4,727反、1.9%、四ツ身、一ツ身が4,196反、1.7%、つけさげが4,156反、1.7%、肩裏が2,734反、1.1%の順となっており、前年度と比べ、トップ3の順位は変わらなかったが、染帯が第5位から第4位、訪問着が第7位から第5位に上昇している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、減少量の大きい順に、長襦袢が△21,796反（26.9%）、肩裏が△9,220反（22.9%）、振袖が△8,25

8反（90.1%）などとなっている。増加したのは、着尺が10,908反増（109.8%）と約1割増加し、全体が1割2分減少する中で大きく増加している。また、留袖は538反増とはいうものの214.5%と倍増している。

品目別に構成比を前年度と比較すると、着尺が39.9%から49.8%、振袖が29.9%から30.7%に伸びるとともに、長襦袢が10.7%から3.3%、肩裏が4.3%から1.1%に減少している。

品目別の生産数量構成比

(単位：%)

区 分	着 尺	つ け さ げ	羽 尺	染 帯	四ツ身 一ツ身	四ツ身 一ツ身 絵 羽	長襦袢
平成25年度	43.8	2.9	0.4		2.1	1.1	14.4
平成26年度	44.8	2.4	0.1		1.1	1.4	14.7
平成27年度	42.2	1.9	0.1		1.6	0.9	16.5
平成28年度	43.9	1.9	1.7		1.4	1.3	11.4
平成29年度	46.0	1.5	1.3		1.3	1.3	10.2
平成30年度	41.7	2.2	1.0	2.8	1.2	1.0	14.9
令和1年度	38.9	2.4	1.0	2.5	1.2	1.1	17.0
令和2年度	36.6	1.9	0.9	3.0	1.6	1.0	15.6
令和3年度	36.9	2.4	0.1	2.9	1.4	1.2	14.1
令和4年度	39.9	1.4	1.0	2.7	2.0	0.7	10.7
令和5年度	49.8	1.7	0.7	2.7	1.7	0.9	3.3

区 分	肩裏	訪問着	振 袖	留 袖	熨斗目	その他	計
平成25年度	3.2	8.4	19.3	1.9	0.6	1.9	100.0
平成26年度	4.2	6.8	19.4	1.8	0.6	2.7	100.0
平成27年度	5.1	5.7	19.8	2.2	0.6	3.4	100.0
平成28年度	4.1	6.1	22.0	1.6	0.7	3.9	100.0
平成29年度	3.5	5.5	21.2	1.5	0.5	6.2	100.0
平成30年度	4.4	3.8	17.8	1.2	0.4	7.6	100.0
令和1年度	6.6	3.2	17.9	0.9	0.5	6.8	100.0
令和2年度	5.6	2.7	25.9	0.4	0.6	4.2	100.0
令和3年度	5.3	1.8	28.5	0.1	0.7	4.6	100.0
令和4年度	4.3	1.7	29.9	0.2	0.7	4.8	100.0
令和5年度	1.1	1.9	30.7	0.4	0.7	4.4	100.0

平成30年度から染帯を含めたため、過年度比較は単純にできない。

## 7. 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量

経済産業大臣指定伝統的工芸品としての指定技法区分を基準とした「京友禅」、「京小紋」のそれぞれの範囲に入るものに区分した生産数量を統計表の表－1でみると、「京友禅（型染、手描染、ろうけつ染）」は65,985反（前年度75,711反）であり、「京小紋」は874反（前年度5反）となっている。「京小紋」は令和4年度に激減したが、令和3年度（839反）並に戻った。それぞれの生産数量に占める割合は、京友禅は27.0%（前年度27.2%）、京小紋は100.0%（前年度100.0%）となっている。

また、「京友禅」、「京小紋」合わせた生産量は66,859反で、前年度（75,716反）の88.3%に減少している。また、総生産数量に占める割合は27.3%（前年度27.2%）となっており、前年度とほぼ同じとなっている。

## 8. 染帯の生産数量

統計表の表－1から染帯の生産数量をみると、6,606点で、前年度（7,620点）と比べると86.7%となっている。

これを染色加工技術別にみると、型染が3,442点と全生産量の52.1%、手描染が2,799点で42.4%、ろうけつ染が337点で5.1%、インクジェットが28点で0.4%となっており、機械捺染は令和3年度以降0点が続いている。

また素材別でみると、合化繊は型染に60点があるのみで、その他はすべてが正絹となっている。

染帯の生産数量

区 分		型 染	手 描 染	ろうけつ 染	機械捺染	インクジ ェット	計
令和 1年	生産数(点)	5,172	3,794	436	0	53	9,455
	構成比(%)	54.7	40.1	4.6	0.0	0.6	100.0
令和 2年度	生産数(点)	4,884	2,734	261	152	133	8,164
	構成比(%)	59.8	33.5	3.2	1.9	1.6	100.0
令和 3年度	生産数(点)	4,541	2,832	194	0	47	7,614
	構成比(%)	59.6	37.2	2.5	0.0	0.6	100.0
令和 4年度	生産数(点)	4,272	2,969	343	0	36	7,620
	構成比(%)	56.1	39.0	4.5	0.0	0.5	100.0
令和 5年度	生産数(点)	3,442	2,799	337	0	28	6,606
	構成比(%)	52.1	42.4	5.1	0.0	0.4	100.0

## 9. むすび

令和5年度分の調査結果は、前述のごとく総生産数量は245,081反となり、前年度比で87.9%となった。ここ10年間をみても、対前年度比で増加したのは平成30年度と令和4年度のみであり、二桁の減少率は、新型コロナウイルスの影響を受けた令和2年度(△26%)以来である。新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度と比べると127,320反減少(△34.2%)し、ほぼ2/3となり、最盛期(昭和46年度)の1.5%にまで減少している。

このように京友禅業界のおかれている環境は、長年にわたる減少傾向に加え、近年は新型コロナウイルス感染症の影響が追い打ちをかける状況となっており、大変厳しいといえる。

そういう中で、対前年度比較で見ると、従事者数規模別生産量の構成比では、11~15人の事業所が全生産量の54.5%を占め、10人以下の事業所の生産量は前年度の57.2%から22.8%と大きく減少した。また、染色加工技術別では、手描染が104.2%の増加となり、近年増加していたインクジェットは、構成比が24.7%から25.5%と増加したものの、生産量は90.8%と減少した。一方、素材別生産量では合化繊が108.2%と増加し、構成比は、正絹が70%(68.8%)を下回ることとなった。また、品目別では、一定の数量があるものを見ると、着尺が約1割(109.8%)増加し、全体が1割2分減少する中で大きく増加している。なお、数量は少ないものの、留袖は214.5%と倍増している。

京友禅業界は小幅染色の委託加工が中心であることから、生産加工数量の増減は、売上額(工賃収入)に影響するものである。個々の事業所にとって、経営や技術の継承の困難などといった産地の諸課題をいかに克服するか、大きな問題であるが、今回の調査結果で、事業所における従事者数の規模別生産量の構成比に変化がみられたことに注目する必要がある。

今後一層、行政や業界関係者等と連携を図りながら、需要開拓や意匠開発、京友禅ブランド対策の充実はもとより、生産基盤の整備や後継者育成等事業者の支援対策を推進していくとともに、令和3年度より進めているシルクテキスタイル・グローバル推進コンソーシアムの枠組みを活用し、従来の枠を越えた取り組みの推進に努めていくこととしたい。

## 統計表の目次

令和5年度分京友禅総生産数量表	[1]
(技法別、素材別、品目別)	
同 仕入染生産数量表	[2]
(技法別、素材別、品目別)	
同 誂染生産数量表	[3]
(技法別、素材別、品目別)	
年度別染色加工技術別生産数量表	[4]
年度別素材別生産数量表	[5]
年度別品目別生産数量表	[6]

令和5年度分 京友禅総生産量表

(表-1)

(単位 反)

区分	型		染		手描		ろうけつ		機械		インク		合計
	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	
着尺	9,614	1,297	4,191	30	431		43,632						121,285
つけさげ	335		3,757	50	14								4,156
羽尺	138		1,626										1,764
染帯	3,382	60	2,799		337					28			6,606
四ツ身、一ツ身	601	2,000	152							77	1,366		4,196
四ツ身、一ツ身(絵羽)	508	1,000	403							177			2,088
長襦袢	248	458	4,395	100	100		2,730						8,031
肩裏	1,495		739				500						2,734
絵羽織	100		72							44			216
訪問着	362	540	1,843	30	93		114			33	1,712		4,727
振袖	16,119		761		5					54,314	3,968		75,167
小袖	8		8										16
打掛			19										19
留袖	505		503										1,008
熨斗目	1,458		268										1,726
ふとん地													
和装小物	811	600	6,276		10								7,697
身辺細貨地	203		106										309
その他の	813	512	371		6						760		2,462
計	36,700	6,467	28,289	210	996		46,976	62,090		54,673	7,806		244,207
小紋着尺地	364		58		450								872
小紋羽織地	2												2
その他の小紋													
計	366		58		450								874
総合計	43,533		28,557		1,446		109,066			62,479			245,081

# 仕入染総生産量表

(表-2)

(単位 反)

区分	型		染		手描		染		機械		インク		合計
	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	
着尺	9,533	1,297	4,185	30	431		43,612	62,090					121,178
つけさげ	335		3,748	50	14								4,147
羽尺	138		1,625										1,763
染帯	3,382	60	2,774		337					28			6,581
四ツ身、一ツ身	556	2,000	152							77	1,366		4,151
四ツ身、一ツ身(絵羽)	488	1,000	403							177			2,068
長襦袢	248	458	4,395	100	100		2,730						8,031
肩裏	1,495		738				500						2,733
絵羽織	85		72							44			201
訪問着	361	540	1,816	30	93		114			33	1,712		4,699
振袖	16,119		752		5					54,314	3,968		75,158
小袖	8		8										16
打掛			13										13
留袖	505		501										1,006
熨斗目	1,458		268										1,726
ふとん地													
和装小物	811	600	6,108		10								7,529
身辺細貨地	203		106										309
その他の	435	512	267								760		1,974
計	36,160	6,467	27,931	210	990		46,956	62,090		54,673	7,806		243,283
小紋着尺地	364		58		450								872
小紋羽織地	2												2
その他の小紋													
計	366		58		450								874
総合計	42,993		28,199		1,440		109,046			62,479			244,157

# 詠染総生産量表

区	分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ェ ッ ト		合 計
		本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	
着	尺	81		6				20				107
つ	け			9								9
羽	尺			1								1
染	帯			25								25
四	ツ身、一ツ身	45										45
四	ツ身、一ツ身、絵羽	20										20
長	襦 袢											
肩	裏			1								1
絵	羽 織	15										15
訪	間 着	1		27								28
振	袖			9								9
小	袖											
打	掛			6								6
留	袖			2								2
熨	斗 目											
ふ	と ん 地											
和	装 小 物			168								168
身	辺 細 貨 地			104		6						488
そ	の 他	378										
	計	540		358		6		20				924
小	紋 着 尺 地											
小	紋 羽 織 地											
そ	の 他 小 紋											
	計											
総	合 計	540		358		6		20				924

(表-3)

(単位 反)



# 年度別加工技術別生産数量表

(表-4)

(単位 反)

区分	年度別											
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
型染友禪	本	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815	43,674	47,083	37,066
	合	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205	6,715	6,467
	ウ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手描友禪	小	123,820	121,691	109,330	100,434	83,865	79,663	68,041	53,580	49,879	53,798	43,533
	本	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221	28,633	29,793
	合	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131	150	210
機械擦染	小	79,396	85,723	80,274	66,349	70,598	59,370	51,054	30,477	28,352	28,783	30,003
	本	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308	73,510	46,976
	合	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556	53,938	62,090
インクジェット	ウ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	181,750	171,255	173,888	154,392	157,623	198,656	199,617	135,119	124,864	127,448	109,066
	本	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847	58,839	54,673
合	合	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163	9,974	7,806
	小	43,432	43,645	50,035	54,213	52,216	51,213	53,689	56,345	61,010	68,813	62,479
	計	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842	245,081

昭和43年度分～平成24年度分は省略

[4]

# 年度別素材別生産数量表

(表-5)

(単位 反)

区分	年度別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
本	型染友禪	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815	43,674	47,083	37,066
	手描友禪	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257	28,221	28,633	29,793
	機械捺染	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986	80,308	73,510	46,976
	インクジェット	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020	54,847	58,839	54,673
	小計	335,428	334,335	321,367	279,922	264,340	283,858	280,147	211,078	207,050	208,065	168,508
合	型染友禪	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765	6,205	6,715	6,467
	手描友禪	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220	131	150	210
	機械捺染	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133	44,556	53,938	62,090
	インクジェット	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325	6,163	9,974	7,806
	小計	92,970	87,979	92,160	95,466	99,962	105,044	92,254	64,443	57,055	70,777	76,573
ウール	型染友禪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械捺染	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合	計	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842	245,081

昭和43年度分～平成24年度分は省略

年度別品目別生産数量表

(単位 反)

(表-6)

区分	回数	第46回	第47回	第48回	第49回	第50回	第51回	第52回	第53回	第54回	第55回	第56回
	年度別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
着	尺	187,598	189,392	174,605	164,788	167,715	162,283	144,946	100,836	97,504	111,249	122,157
つ	けさげ	12,388	10,207	7,731	7,090	5,533	8,722	8,787	5,293	6,297	4,034	4,156
羽	尺	1,829	272	398	6,196	4,758	3,945	3,785	2,420	348	2,728	1,764
染	帯						10,697	9,455	8,164	7,614	7,620	6,606
四ツ身、一ツ身		9,180	4,511	6,613	5,098	4,914	4,633	4,372	4,493	3,671	5,444	4,196
四ツ身、一ツ身 絵羽		4,657	5,935	3,628	4,887	4,903	3,854	4,072	2,802	3,235	1,875	2,088
長	襦 袢	61,570	62,236	68,087	42,831	37,266	58,111	63,371	42,913	37,367	29,827	8,031
肩	裏	13,573	17,743	20,992	15,556	12,672	16,948	24,536	15,513	13,906	11,954	2,734
絵	羽 織	402	255	643	889	548	298	502	457	159	85	216
訪	着	36,165	28,602	23,672	23,021	20,135	14,922	11,851	7,534	4,876	4,668	4,727
振	袖	82,761	81,997	81,720	82,541	77,093	69,086	66,616	71,325	75,365	83,425	75,167
小	袖	99	11	10	15	0	22	0	4	10	11	16
打	掛	252	271	209	135	217	331	153	96	56	98	19
留	袖	8,106	7,732	9,230	6,155	5,496	4,691	3,499	992	299	470	1,008
熨	目	2,486	2,641	2,338	2,524	1,927	1,622	1,874	1,554	1,876	2,070	1,726
そ	他	7,332	10,509	13,651	13,662	21,125	28,737	24,582	11,125	11,522	13,284	10,470
	計	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521	264,105	278,842	245,081

昭和43年度分～平成24年度分は省略

[6]